

令和3年度愛知県公立高校入学志願者の皆さんへ

入 試 日 程

全日制課程	Aグループ	3月 5日（金）・ 8日（月）
	Bグループ	3月 10日（水）・ 11日（木）
定時制課程	前 期 選 抜	3月 4日（木）
	後 期 選 択	3月 24日（水）
通信制課程	前 期 選 抜	2月 28日（日）
	後 期 選 抠	3月 28日（日）

入学検査が近づいてきました。以下の点に留意して、日頃の力を十分に発揮してください。

検査当日まで心がけてほしいこと

- 「新しい生活様式」の実践
手洗い・手指の消毒、マスクの着用、せきエチケット、身体的な距離の確保と、「三つの密」（密集・密接・密閉）の回避を心がける。
- 規則正しい生活・健康管理
バランスのとれた食事、適度な運動、休養、睡眠など、体調管理に心がける。
- 体温の計測
入学検査の7日程度前から、朝などに体温を測り、体調の変化の有無を確認する。
- 症状がある場合の医療機関の受診
入学検査の2週間程度前から、発熱・せき・のどの痛みなどの症状が出たら、医療機関を受診する。

検査の前日

- 検査場の確認
遅刻しないよう、検査場（高校）までの道順と所要時間を調べておくとよい。
- 注意事項の確認と持ち物の準備
受検票の裏面の「受検者心得」をよく読む。また、受検票とともに、必要な用具をそろえておく。
- 病気やけが等により受検できなくなった場合
病気やけが、新型コロナウイルス感染症にかかる理由によって、受検できなくなつた場合は、出身中学校または受検する高校に連絡する。

※ 次のどれか一つでも該当する場合は、当日の受検ができません。出身中学校に連絡し、相談してください。

- 熱が37.5℃以上ある人
- 保健所等によって濃厚接触者と判定されており、PCR等の検査結果が陰性であることが明らかでない人（検査を受ける前や、検査結果が出ていない場合）
- 陽性者（新型コロナウイルスの感染者）と判定されている人

検査の当日

1 時間に余裕をもって行動すること

交通事情等を考えて、時間に余裕をもって出かけ、集合時刻に遅れないようにする。

2 受検票を忘れないこと

受検票をはじめ、必要な用具を忘れないようにする。

3 スマートフォン等の情報通信機器等を持ち込まないこと

スマートフォン等の情報通信機器や、計算機能・通信機能付きの時計は、持ち込まない。どうしても必要で持ってきた場合は、集合・点呼時に係の先生に預けること。

4 交通機関の事故等の場合の対応

交通機関の事故等で遅れそうなときは、次のように対応する。

- (1) できるだけ早く到着できる手段を講ずる。
- (2) 事故等のために遅刻した場合は、到着後すぐ受付に申し出る。
- (3) どうしても行けなくなった場合は、受検する高校又は出身中学校に連絡する。

5 体調が悪い場合

- (1) 発熱やせき・のどの痛み等の症状がある場合は、できるだけ早く症状と体温を出身中学校に連絡する。体温が37.5℃以上ある場合は、自宅で待機すること。
- (2) 急病などで行けなくなった場合は、できるだけ早く受検する高校又は出身中学校に連絡する。
- (3) 到着後、体調が悪い場合は、がまんせずに係の先生に申し出る。

6 マスクの着用

昼食時を除き、常にマスクを正しくつける。

7 手指の消毒

設置されている速乾性アルコール製剤で手指を消毒する。速乾性アルコール製剤が苦手な人は、せっかんで手を洗うこと。

8 休憩・昼食時

- (1) 休憩時は、他の受検者との会話や交流、接触などをできるだけ控える。
- (2) トイレを使用するときは、できるだけ混雑を避け、密集状態にならないよう留意する。
- (3) 昼食は、自分の席で、机を動かさずに前方を向いてとる。食べながら他の受検生と会話しない。また、食べ終わったら、マスクをつける。
- (4) 休憩・昼食時には、校外へ出ない。

9 服装について

中学校でふだん着用しているジャージやウインドブレーカー、コート等の防寒着を、検査中も着用してよい。ただし、検査中に脱いだり、着たりするときは、周りの受検者に迷惑がかからないように注意すること。その際、周りの受検者の解答用紙を、誤って見てしまうことがないように気をつける。また、検査室内に持ち込んだ防寒着を着ていないときは、イスの背もたれに掛けておく。

10 面接

面接においても、上の1から9のこととに留意する。特に、受検票を忘れないこと。